

<01>

◆自転車JISの改正・廃止公示について◆

平成28年1月20日付で下記3規格が改正・廃止公示されました。

なお、今回改正されたJISの内容については、日本工業標準調査会（JISC）のホームページ（<http://www.jisc.go.jp/>）から閲覧が可能です。

〔改正公示〕

■JIS D9111（自転車一分類及び諸元）改正

- ・D9101（用語）の内容を見直した上で、D9111（分類・諸元）に統合するとともに、規格名称を「自転車一分類・用語及び諸元」に変更
- ・新たに「スポーツ専用自転車」を大分類に追加区分するとともに、小分類に「マウンテンバイク」と「レーシングバイク」を追加
- ・大分類「一般用自転車」の「スポーツ車」を「スポーティ車」に呼称変更
- ・大分類「電動アシスト自転車」の「三輪車」を削除し、大分類「三輪自転車」の小分類を「三輪車（駆動補助機能付を含む）」に変更
- ・大分類「特殊自転車」に「幼児二人同乗用自転車（駆動補助機能付を含む）」と「シクロクロス車」を追加
- ・大分類「スポーツ専用自転車」の追加、D9101（用語）とD9111（分類・諸元）の整理統合に伴い、用語、定義、図、諸元等」の全体見直し

■JIS D9414（自転車ブレーキ）改正

- ・汎用性のある「ローラブレーキ」の性能、試験方法を新たに規定
- ・ブレーキワイヤー疲労試験回数、ブレーキブロックの固定試験方法の変更

〔廃止公示〕

■JIS D9101（自転車用語）廃止

- ・D9111（自転車一分類及び諸元）に統合したため廃止。

<02>

◆平成28年度JIS・ISO事業計画について◆

○JIS関連計画

- ・JIS D9452（自転車リフレックスリフレクター）改正
- ・JIS B0225（自転車ねじ）改正
- ・引き続き「JIS/ISO統合化研究」を実施（3月に業界説明会を実施）

○ISO関連計画

ISOに対して積極的に提案した結果、日本がコンビナー、プロジェクトリーダーを引き受け、主導的立場で以下の案件を新規策定していくこととなりました。

- ・ISO8090（用語）改正
- ・電動アシスト自転車のISO化

JIS及びISO事業の進捗状況については、随時、メールサービス等で公表します。